南区　道徳学区	住民交流	健康・福祉	青少年育成	環境・美化
	防犯・交通安全	防　災	歴史・文化・芸術	**その他**

にっぽんど真ん中祭り
どえりゃ～どうとくパレード会場

【道徳学区】

■世帯数：4,012 世帯
■人　口：9,191 人
■面　積：1.035ｋ㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1　活動･取り組みの内容

- 毎年８月末に名古屋市を中心に行われる祭り・コンテスト「にっぽんど真ん中祭りの会場の１つとして、「どえりゃーどうとくパレード会場」を提供している。
- 道徳一丁目～三丁目（道徳通り、道徳公園、商店街）を交通規制して会場とし、開催１日間の観客動員数は約 9,000 人にのぼる。
- 参加チームの受け入れ準備体制づくり・運営・警備・救護対策などを行う。事前準備は案内看板（交通表示）の設置、のぼり看板・ポスター・たれ幕の設置およびＴシャツの購入、駐車場・駐輪場の確保など。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示、垂れ幕・看板事前設置

【アピールポイント】
学区連絡協議会のメンバーが全員参加している。
商店街のみなさんの協力を得て開催している。
安全を確保して踊り子さんの演舞を支援している。

2　きっかけ、背景

住民のみなさんの協力を得て、大規模なイベントの１会場を担う事により、学区コミュニティのレベルアップと学区のリーダーの育成を図った。また、チー

ム・踊り子さんが気持ちよく演舞できるよう、来場者の方を含めてあたたかくおもてなしをしている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員、財団法人にっぽんど真ん中祭り文化財団　約 250 人

(2) 他団体との協力

近隣商店を含め、100 店以上の協力がある。

(3) 運営協力

学区運営連絡協議会全員の役割分担をスムーズに行っている。

4 実施のスケジュール

毎年３月　ガイダンス

▼

４月　開催日時決定

▼

５月　参加チームエントリー開始

▼

６月　ポスター・スケジュールの完成
オリエンテーション開催

▼

７月　ポスター配布

▼

８月　祭り開催（前夜祭・本祭・報告）

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- 盛夏の中、参加する踊り子、チームに対し、熱中症対策を重点にして飲み物の提供、救護対策などに万全の体制で受け入れることで参加者も増加しているほか、住民意識も高まり、住民間の交流が深まっている。

(2) 苦労した点

- 水道・用地・テントなどの各設備の借用に住民の理解を得ることに苦労している。
- 給水所などの安全対策。

(3) 今後の課題・展望

- ボランティア意識の高揚を図り、活動を継続する。
- 協賛金を募り、活動資金の確保に努める。
- 担い手の世代交代や他団体とも協力していきたい。

(4) メッセージ・アドバイス

- 周辺環境の確認（利便性・安全性・踊りやすさ）